

愛する人が病になったとき、何ができるのか。

「映画」と「俳句」のコラボレーション

# 「妻の病」と『大花野』

伊勢真一（映画監督） × 小山正見（俳人）



〈2014年製作 87分 いせフィルム〉

ありのままの命を見つめて…

句集『大花野』は、俳人の小山正見さんが認知症を発症した妻との暮らしをわずか36句で綴った小さな句集。

この一冊がいま、俳句の世界を超えて読み、語られてれています。7月10日、日比谷にてドキュメンタリー映画監督・伊勢真一氏とのコラボレーション上映会が実現。

映画「妻の病」と『大花野』。深くあたたかい眼差しで認知症と向き合い続けてきた二人の作品を通して、人間の本質を見つめ、よりよい生き方を一緒に考えてみませんか。



〈2022年刊 四六判48頁 朔出版〉

2022年 **7月10日** (日)

13:00 開場

13:30 開演 「妻の病 —レビー小体型認知症—」 上映

15:00~16:00 スペシャルトーク

伊勢真一 × 小山正見 × 大場敏明 (医師)

会場 千代田区立 **日比谷図書文化館 B1F**

日比谷コンベンションホール (大ホール)

〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1-4

TEL 03-3502-3340 <https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/>

【ご鑑賞料金】 ①2000円 (句集『大花野』なし)

②3500円 (句集『大花野』付き)

※①②ともに上映会＋スペシャルトークをご鑑賞いただけます。

※当日受付にてご精算ください。価格はすべて税込です。

【予約優先制】 予約・問合せは「朔出版」へ

TEL：03-5926-4386 または 090-6016-8530

Email：info@saku-pub.com

伊勢真一 (いせ しんいち)

1949年東京生れ。ドキュメンタリー映画監督。主な作品に「奈緒ちゃん」(毎日映画コンクール記録映画賞)、俳句で綴った映画「大丈夫。—小児科医・細谷亮太のこトバー」(キネマ旬報ベストワン)、短歌で綴った映画「えんとこの歌—寝たきり歌人・遠藤滋—」などがある。最新作は「いまはむかし—父・ジャワ・幻のフィルム—」。

小山正見 (おやま まさみ)

1948年、神奈川県生まれ。東京都立学校教員を経て、江東区立八名川小学校長を最後に退職。その後、江東区の俳句教育推進担当として多くの小中学校で俳句を指導。著書に「どの子もできる10分間俳句」等。「梓」同人、現代俳句協会会員、日本学校俳句研究会代表。